

令和6年度 社会《第2学年》評価計画

月	観点	評価資料	観点別評価の「B」を達成する基準	観点別評価に占める割合
1 学期	【知】	A定期考査	定期考査の観点別の点数が50%以上80%未満	63%
		B単元テスト	単元テストの観点別の点数が50%以上80%未満	37%
	【思】	A定期考査	定期考査の観点別の点数が50%以上80%未満	44%
		B単元テスト	単元テストの観点別の点数が50%以上80%未満	26%
		C振り返りシート・単元のまとめ等 内容	社会的事象についての問いに対して、授業内容を踏まえて、表現することができる。	30%
	【態】	A定期考査	定期考査の観点別の点数が50%以上80%未満	5%
		B単元テスト	単元テストの観点別の点数が50%以上80%未満	5%
		Cワーク等 内容	ワーク等に取り組み、授業で学習した内容について振り返り、まとめることができる。	30%
		D振り返りシート・単元のまとめ・プリント等 取組状況	学習のまとめりごとに、学習を振り返り、新たな疑問を見出し、表現することができる。	60%
	2 学期	【知】	A定期考査	定期考査の観点別の点数が50%以上80%未満
B単元テスト			単元テストの観点別の点数が50%以上80%未満	37%
【思】		A定期考査	定期考査の観点別の点数が50%以上80%未満	41%
		B単元テスト	単元テストの観点別の点数が50%以上80%未満	24%
		C振り返りシート・単元のまとめ等 内容	社会的事象についての問いに対して、授業内容を踏まえて、考察し表現することができる。	28%
		D発表活動 内容	社会的事象についての発表の準備を行い、その特色を表現することができる。	7%
【態】		A定期考査	定期考査の観点別の点数が50%以上80%未満	4%
		B単元テスト	単元テストの観点別の点数が50%以上80%未満	4%
		Cワーク等 内容	ワーク等に取り組み、授業で学習した内容について振り返り、まとめることができる。	25%
		D振り返りシート・単元のまとめ・プリント等 取組状況	学習のまとめりごとに、学習を振り返り、新たな疑問を見出し、表現することができる。	50%
	E発表活動 取組状況及びコメントシート	社会的事象についての発表を行うとともに、他者の発表から学んだことを考察し表現することができる。	17%	
3 学期	【知】	A定期考査	定期考査の観点別の点数が50%以上80%未満	63%
		B単元テスト	単元テストの観点別の点数が50%以上80%未満	37%
	【思】	A定期考査	定期考査の観点別の点数が50%以上80%未満	44%
		B単元テスト	単元テストの観点別の点数が50%以上80%未満	26%
		C振り返りシート・単元のまとめ等 内容	社会的事象についての問いに対して、授業内容を踏まえて、考察し表現することができる。	30%
	【態】	A定期考査	定期考査の観点別の点数が50%以上80%未満	5%
		B単元テスト	単元テストの観点別の点数が50%以上80%未満	5%
		Cワーク等 内容	ワーク等に取り組み、授業で学習した内容について振り返り、まとめることができる。	30%
		D振り返りシート・単元のまとめ・プリント等 取組状況	学習のまとめりごとに、学習を振り返り、新たな疑問を見出し、表現することができる。	60%